**2022年度電子回路営業職業能力検定のご案内**

電子回路営業職業能力検定は、厚生労働大臣が定める職業能力検定を定める件第3号に規定する職業能力開発局長が定める職業能力検定として、JPCAが実施している検定試験で、以下の要領にて実施いたします。  
　本検定試験（1級・2級）合格者には「電子回路営業士（1級・2級）」の称号および、合格証書と電子回路営業士資格証が交付されます。

**今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、密を避けるため、募集定員を40名に制限し開催します。**

**また、再受検者の方を対象に申込受付いたします。**

**１．受検資格**

１級：電子回路営業従事歴5年以上の方、もしくは本検定2級合格後2年以上の実務経験を有する方

２級：電子回路営業従事歴2年以上の方

**２．試験要領**

（１）検定科目（各級共通）

① 学科試験　② 原価計算試験　③ ロールプレイング試験

※科目別受検が可能です。また、合格科目は申請により免除されます。

（２）出題範囲

別紙の出題範囲をご確認ください。

（３）試験時間（各級共通：詳細は、受検票にて案内します。）

学科試験、原価計算試験：各50分間

ロールプレイング試験：1級 15分間、2級 10分間

（４）検定費用（各級共通：表示額は税込価格）

全科目　15,000円（各科目　5,000円）

※既に合格している科目は、受検が免除されます。

※検定費用のご請求書は、8月上旬までにお送りします。

（５）検定日（各級共通）

**2022年10月20日（木）**

（６）実施場所（会場の詳細は、受検票にてご案内します）

回路会館（〒167-0042　東京都杉並区西荻北3-12-2）

（７）合格発表（各級共通）

**2022年11月30日（水）**　JPCA公式サイトにて

（８）募集定員（1・2級合計）

40名

**３．申込要領**

（1）申請書の提出（各級共通）

申請書は、企業単位で受検申請を行う方法と個人で受検申請する方法の2つがありますが、何れの場合でも、申請書（個人）が必要です。

① 企業単位で受検申請を行う方法

申請には、別紙の「申請書（個人）」と「会社単位とりまとめ票」が必要です。

先ず、申請書（個人）に必要事項を記入して下さい。

会社単位とりまとめ票には、申請書（個人）を基に、「Ⅰ.受検申請のとりまとめ」として、受検級毎の人数や試験免除（既合格科目）等の数を記入し、「Ⅱ.受検手数料」を算出します。

「会社単位とりまとめ票」と「申請書（個人）」は、メールにて下記提出先へ送付ください。

② 個人で受検申請を行う方法

申請書（個人）に必要事項を記入の上、メールにて下記提出先へ送付ください。

（2）申請書の提出期限（各級共通）

**2022年8月31日（水）必着**

※提出期限内であっても定員に達した場合は、締め切らせて頂きます。

（3）受検票の送付時期（各級共通）

**受検票は、9月28日（水）到着を予定しています**。この日を過ぎても受検票が到着しない場合は、下記あてにお問合せ下さい。

（4）申請書提出先およびお問合せ先（各級共通）

一般社団法人日本電子回路工業会　資格普及担当

E-mail: [shikaku@jpca.org](mailto:shikaku@jpca.org)

※お問合せは必ずメールにてお願いします。

以上